

学びの集大成披露

大手前大・映像アニメーション専攻の学生 学外で初、卒業制作作品上映



初めて外部で作品を披露した映像アニメーション専攻の学生ら

北 区
大手前大兵庫東西宮市のメディア・芸術学部映像アニメーション専攻の学生が制作した卒業制作作品の

上映会が、2の両日、北区のグランフロント大阪ナレッジキャピタル北館アクトシアタージュで行われた。同専攻は映像メディアを

OSAKA おぼろが

学外での発表は初めて、「これまで以上に気合が入った」と4年生の金群三さん(25)。嶋崎龍介さん(23)、塚本達也さん(22)と

4コース、参加者募集

兵庫県香美町の美しい海岸線を駆け抜ける「第7回香住・ジオパーク大会」(実行委主催)が4月25日、同町香住区の香住漁港西港を発着点に同区一帯で開かれる。今月12日まで参加者を募集している。フルマラソン、途中下車(33.551キロ)、10キロ、5キロの4コースで募集。フルマラソンの最大高低差は80メートル。かえる島など日本海の雄大な景色を眺めながら走ることができる。

4月兵庫・香住・ジオパークマラソン

スタートはフルと途中下車が午前9時、10キロ、5キロは同9時半。参加料は、フル(18歳以上)7千円▽途中(中学生以上)4千円▽5キロ(小学生以上)3千円。ゴール地点では、かに雑炊が振る舞われ、参加者全員に記念Tシャツが贈られる。申し込みは郵便振替、ランナー情報ペーパー「ランネット」で。問い合わせは電話079(420)6663、同マラソン大会エントリセンター。

スターはフルと途中下車が午前9時、10キロ、5キロは同9時半。参加料は、フル(18歳以上)7千円▽途中(中学生以上)4千円▽5キロ(小学生以上)3千円。ゴール地点では、かに雑炊が振る舞われ、参加者全員に記念Tシャツが贈られる。申し込みは郵便振替、ランナー情報ペーパー「ランネット」で。問い合わせは電話079(420)6663、同マラソン大会エントリセンター。

共に、日常に感じ込んだ目に見えない風景をモチーフにグラフィックスと音楽で表現した約4分の作品を披露した。「外に出すことで責任感も増し、コミュニケーション力が高めるためにも有効な展示の機会になった」と

4月兵庫・香住・ジオパークマラソン

コース別参加者募集

フルマラソンコース：1. 香住漁港西港(スタート) 2. 香住漁港東港 3. 香住漁港北港 4. 香住漁港南港 5. 香住漁港西港(ゴール)

途中下車コース：1. 香住漁港西港(スタート) 2. 香住漁港東港 3. 香住漁港北港 4. 香住漁港南港 5. 香住漁港西港(ゴール)

10キロコース：1. 香住漁港西港(スタート) 2. 香住漁港東港 3. 香住漁港北港 4. 香住漁港南港 5. 香住漁港西港(ゴール)

5キロコース：1. 香住漁港西港(スタート) 2. 香住漁港東港 3. 香住漁港北港 4. 香住漁港南港 5. 香住漁港西港(ゴール)

同年度の今西啓介教授。8月16日(12日は除く)午前10時〜午後4時半)には大手前大さくら夙川キャンパス大手前アートセンターで、女性特有の「欲」を映像と空間で具現化するインスタレーション作品も交えた卒業制作作品展を行う。入場無料。(齋藤榮奈校)

美は約30年前にも私

心に残る風景が一番のオスス

大阪であなたのおすめの場所はどこですか。最近、ある米国人男性が私に尋ねた質問である。彼は何回か日本を訪れ大阪にも行ったが、私の自宅が大阪にあると聞いて次の旅の参考にしようとしたらしい。私は天城は有名ですね。道頓堀川にも観光客がたくさん来ています」と言ったとき、言葉が続かなくなってしまう。長年住んでいる街なのに慣れないところがある。ところで私がオススに初めて来たのは約4カ月たった。主な目的はジャーナリズム教育の研究だが、多くの人々に愛されるこの街を知ることが仕事の合間にあちらを歩いて

は来たことがあったのだが、ロサンゼルスと組み合わせたら旅だったことであって1泊か2泊のみで、有名なホテルデングートブリッジとケーブルカーしか覚えていない。今回30年ぶりに訪れて、当初はガイドブックを片手にいわゆる著名な観光地に行った。それももちろん楽しい。だが、こちらで知り合いが増えるにつれて「あの場所はもう行った」と聞かれることが多くなった。オスス出身の人もいれば外から移り住んだ人もいて、ベイエリアと呼ばれるこの地域を愛して長く住んでいる彼らは、自分が好きで今までに何度も行った場所を教えてください。それらは必ずしも、フィッツシャーマン

は来たことがあったのだが、ロサンゼルスと組み合わせたら旅だったことであって1泊か2泊のみで、有名なホテルデングートブリッジとケーブルカーしか覚えていない。今回30年ぶりに訪れて、当初はガイドブックを片手にいわゆる著名な観光地に行った。それももちろん楽しい。だが、こちらで知り合いが増えるにつれて「あの場所はもう行った」と聞かれることが多くなった。オスス出身の人もいれば外から移り住んだ人もいて、ベイエリアと呼ばれるこの地域を愛して長く住んでいる彼らは、自分が好きで今までに何度も行った場所を教えてください。それらは必ずしも、フィッツシャーマン

金井啓の現代進行形

大阪であなたのおすめの場所はどこですか。最近、ある米国人男性が私に尋ねた質問である。彼は何回か日本を訪れ大阪にも行ったが、私の自宅が大阪にあると聞いて次の旅の参考にしようとしたらしい。私は天城は有名ですね。道頓堀川にも観光客がたくさん来ています」と言ったとき、言葉が続かなくなってしまう。長年住んでいる街なのに慣れないところがある。ところで私がオススに初めて来たのは約4カ月たった。主な目的はジャーナリズム教育の研究だが、多くの人々に愛されるこの街を知ることが仕事の合間にあちらを歩いて

「自分たちの花咲かせて」

クレオ大阪中央内の活用女性ら思い語る

天王寺区
クレオ大阪中央(天王寺区上町4丁目)内に開設されている「女性チャレンジ応援拠点」を活用し、さまざまな活動を始めた女性らをパネリストに招いたトークセッションが1日、クレオ大阪中央で開かれた。

「自分たちの花咲かせましょ」と一歩踏み出すように呼び掛けた。最後にリーさんは「拠点は自分に開眼して改めて自分を生き始める、その扉を開くところ」と語った。問い合わせは電話06(7666)9040、大阪市男女いきいき財団。



トークセッションでそれぞれの思いを語るパネリストら

2017年の開設から3周年を迎えるのを記念して開催。同拠点では地域活動や起業をしたい女性に対してスタッフが助言をしたり、関係機関につないでいる。セッションでは同拠点で相談に乗る中小企業診断士・リー・ヤマネ・清美さんが進行役を務めた。パネリストの玄平賀さんは20年近く続けた保育士を辞めた後、子どもに関わる仕事がしたいとの思いを後押しされ、現在は保育士などの養成校で講師をしている。「自分の中にある可能性を引き出してもらった」と感謝。大橋知子さんは利

用したことをきっかけに、食物アレルギーのある子どもや、保護者向けの情報発信と料理教室の活動を始めた。「チャレンジする勇気をもらい、心強い仲間もきた」と話した。理学療法士の杉山友香さんは同拠点の利用を通して人とのつながりが生まれ、仕事のチャンスが広がったとし、「毎週、通い続けたことで信頼関係ができた」。陶器の人形「セラミックドール」のクリエイター・松林多鶴さんは利用をきっかけに陶器の花飾りを作ったり、ロマの香りを拡散させる器具をつくったことを紹介。

知名度より好みの観光地を探す

その場所を運ぶまで、海岸で古く残った近頃、サン向の街の庭のいよあまはききたる断崖に、ペーくはが望む庭園

その場所を運ぶまで、海岸で古く残った近頃、サン向の街の庭のいよあまはききたる断崖に、ペーくはが望む庭園